

J.S.バッハ作曲 ミサ曲口短調 Messe in h-Moll BWV232

《ミサ曲口短調》は、J.S.バッハ(1685~1750)が63歳で本格的に作曲に取り組み、翌年完成させた最晩年期の作品です。2時間にもおよぶ大作ですが、彼は一度も全曲演奏を耳にすることなく、完成の9ヶ月後に他界しています。この曲はカトリック教会のミサで使用するラテン語の典礼文に曲が付けられています。バッハが教会音楽監督として赴任したルター派教会(プロテスタント)の基本的な考えを基礎とするなど、当時対立していたカトリックとプロテスタントが融合する、全教会的なミサ曲とも見なされています。構成する曲は、新たに作曲した方が容易に成果が期待できたであろうものも含め、過去の作品の転用や改作へのこだわりが見られます。また当時主流であった作風だけでなくルネサンス期の古い技法を曲の重要な箇所にも用いるなど、フーガをはじめとする彼の作曲技術の粋が結集されています。このことから、バッハが作曲家人生の集大成として、生涯を掛け完成した作品とすることができます。



もとやま ひで き

本山 秀毅 (指揮者)

京都市立芸術大学、フランクフルト音楽大学合唱指揮科卒業。帰国後はバッハの教会音楽を中心に演奏活動続ける。京都バッハ合唱団、バッハアカデミー関西を設立。教会暦による作品の全曲演奏シリーズを続けている。合唱音楽全般の普及についても意欲的で、合唱指導法、指揮法などの講習会の講師、NHK学校音楽コンクール、全日本学校音楽コンクールをはじめとするコンクールの審査員などを務める。また、関西における管弦楽つきの合唱作品の合唱指導、プロの声楽アンサンブルにおける指揮、バロック期の劇音楽作品の上演など活動は幅広い。京都市音楽新人賞、京都府文化功労賞、大阪文化祭賞、藤堂音楽褒賞、長井賞などを受賞。大阪音楽大学学長。びわ湖ホール声楽アンサンブル桂冠指揮者。京都バッハ合唱団主宰。

名古屋市民コーラス

1959年発足。1994年からはオーケストラ付き合唱曲に本格的に取り組みを始め、本年で30年となり、今回第50回定期演奏会を開催する。多様なキャリアと幅広い年齢層からなる約180名の老若男女が集い、選曲から練習計画、演奏会の運営に至る団運営のすべてを団員が話し合いで決めるなど、自主運営による活動を続けている。2021年に山本高栄氏を常任指揮者として迎え、新たなスタートを切った。愛知県合唱連盟主催行事である合唱祭やヴォーカル・アンサンブルコンテストに参加。名フィルの「第九」演奏会には連盟の合唱団員として積極的に参加している。

2019年 創立60周年記念演奏会 2nd



★ 最近の主な演奏活動 ★

- 2014 創立55周年記念演奏会 ベートーヴェン「荘厳ミサ曲」
指揮：山下 一史 名古屋フィルハーモニー交響楽団
- 2015 第44回定期演奏会 イギリス宗教音楽の饗宴
指揮：藤岡 幸夫 名古屋フィルハーモニー交響楽団
- 2016 第45回定期演奏会 J.S.バッハ 「ヨハネ受難曲」
指揮：本山 秀毅 名古屋フィルハーモニー交響楽団
- 2017 第46回定期演奏会 ヴェルディ 「レクイエム」
指揮：川瀬 賢太郎 名古屋フィルハーモニー交響楽団
- 2018 世界平和コンサート名古屋公演参加 ベートーヴェン「第九」
指揮：柳澤 寿男 パルカン室内管弦楽団
- 2019 創立60周年記念演奏会
1st 演奏会 メンデルスゾーン オラトリオ「エリヤ」
指揮：角田 鋼亮 名古屋フィルハーモニー交響楽団
2nd 演奏会 ブラームス 「ドイツ・レクイエム」
指揮：下野 竜也 名古屋フィルハーモニー交響楽団
- 2022 第49回定期演奏会 K. ジェンキンス「平和への道程」
指揮：柳澤 寿男 名古屋フィルハーモニー交響楽団

団員募集

練習 毎週水曜日(第1週木曜日) 18:30~21:00
毎月1回日曜練習あり ※練習開始 10月
練習会場 名古屋市音楽プラザ、イーブルなごや、ウィルあいち 他
合唱指導 山本高栄(常任指揮者)
ヴォイスレナ 小林史子、谷田育代、波多野均、末吉利行
団費 1ヵ月3,500円(30才未満2,000円 内学生500円)
入団費 500円
お問合せ 山田 090-9939-3234

※ 応募・問合せ連絡はホームページの案内をご覧ください。

今後の演奏活動

♪一緒に歌いましょう♪

- 2023年12月10日(日) フィルハーモニー・ウィーン・名古屋 演奏会参加
ベートーヴェン 「交響曲第九番」Op.125、「合唱幻想曲」Op.80
指揮：茂木 大輔 フィルハーモニー・ウィーン・名古屋
- 2024年11月9日(土) 創立65周年記念演奏会
ドヴォルザーク 「レクイエム」変口短調 Op.89
指揮：下野 竜也 名古屋フィルハーモニー交響楽団

